

【評価者：弁護士 小宮憲】



質問項目	評価	評価者からの意見など
学校の教育理念は教職員へ浸透している	A:できている B:どちらかと言えばできている C:どちらかと言えばできていない D:できていない	心豊かなリーダーの育成という教育理念の下で、「生徒の夢は学校の目標」などの学校教育目標に掲げる児童像に近づけるため、明確な教育目標が示され、小中高一貫校としてのミッションが意識され、教職員にも共有されている。今後も引き続き、学校の教育理念に浸透への弛まぬ努力が求められている。
学校の教育理念や教育内容は保護者へ浸透している	A:できている B:どちらかと言えばできている C:どちらかと言えばできていない D:できていない	ホームページの活用や、メール、保護者会、学校便り、学年便りの発行など、情報の伝達・公開を適切に行っている。さらに保護者側が情報にたどり着きやすい工夫が必要である。
学力向上・豊かな人間性・健康・体力向上を養う教育活動を行えている	A:できている B:どちらかと言えばできている C:どちらかと言えばできていない D:できていない	ICTを活用したり、児童の学習活動の様子を見たりしながら授業を展開している。しかし、教師からの一方的働きかけになっている面もあるので、展開を工夫することが必要である。特に、近年においては、個々の児童に対する適正な指導なども、求められている。また、リーダー・イン・ミーを軸とした人間性を養う学習が適切に行われている。各種体育行事や、第2江戸取タイム（ロングの休み時間）を設けるなど、体力向上を考えた活動を行っている。総じて、適正な教育活動が行われていると言えよう。
学校の安全指導や生徒指導は充実したものとなっている	A:できている B:どちらかと言えばできている C:どちらかと言えばできていない D:できていない	危機管理マニュアルの整備、改訂がされており、危機管理に対して組織的に取り組んでいる。計画的に避難訓練を行っている。スクールカウンセラーと連携し、面談・相談を通して、個々の児童の状況を理解した上で、生徒指導が学校の組織を挙げて行われている。生徒指導委員会等で情報共有や、組織的な対応策の検討を行い、適切な指導を行えるようにしている。
校内組織は効果的に運用されている	A:できている B:どちらかと言えばできている C:どちらかと言えばできていない D:できていない	管理職を5人体制とし、ガバナンスの強化につとめている。各部長を中心に、組織を運営するようにつとめている。なお、管理職への報告体制やその系統などについては、よりスムーズにかつ効果的に運用できるように、更なる工夫が必要である。
その他意見(上記以外。ある場合)		私立学校としての特色を考え、校長を中心として全教職員による教育活動を展開するための組織づくりを試みようとしていると感じる。そのための、適材適所となる人材育成の充実を図る必要があると思われる。